

新型コロナウイルス流行状況における  
避難について

飯塚市

## 新型コロナウイルスを考慮した避難対策

### 1 避難所の収容人員の削減による3密の防止

目的：避難所収容人員を1/4～1/5に減少する

#### (1) 避難所の一挙開設

指定緊急避難場所、指定避難所の中からH30年7月6日の避難実績のデータを基に避難者数分布を考慮して、レベル3で47ヶ所を選定し一挙開設

#### (2) 車中泊避難場所の確保

5か所の車中泊避難場所を確保

### 2 市民への事前周知

#### (1) 避難場所選択の考え方（マルチ避難）

自宅避難→親類縁者友人宅→車中泊  
→ホテル・旅館等→指定避難所

#### (2) 家庭で使用している感染防止資材の避難所への携行

#### (3) 避難所の衛生環境維持のための協力依頼

### 3 レベル3（避難準備・高齢者等避難開始）の早めの発出

体温測定の待ち時間回避、車での安全地域への移動の早期実施

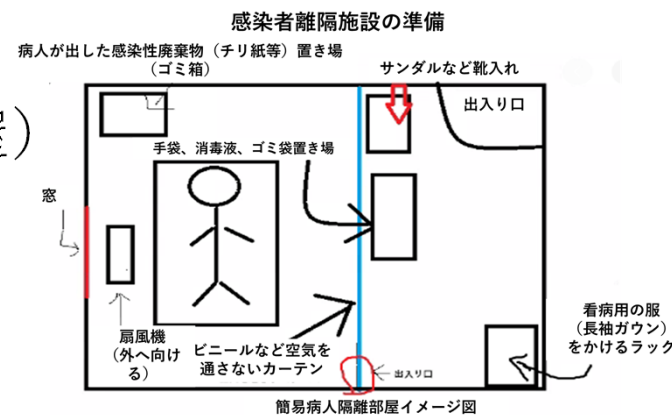
### 4 避難所配置職員への研修・訓練（感染防止基本動作の徹底）

### 5 患者輸送車両の準備（車両の養生）



# 避難所配置予定職員に対する研修・訓練項目

- 1 新型コロナウイルス(COVID-19) の特性  
ワクチンなし、特效薬なし、逐次情報が修正されその姿が解明されてきている  
未知のウイルス →考えられる対策はすべて取る必要がある
- 2 個人ごとの防護の基礎  
手洗い訓練、マスクの着脱訓練、使い捨て手袋の着脱訓練、長袖ガウンの着脱訓練、患者対応訓練→最も重要なことは簡単に思えることを徹底して行うこと
- 3 平常時に準備しておく事項
  - (1) 避難所となる施設の準備 (ゾーニングの表示)
  - (2) 感染者隔離施設の準備 (一次隔離スペース、隔離部屋)
- 4 避難所開設要領  
体温測定所 (できるだけ速やかに測定する方法)、  
受付対応訓練
- 5 避難所運営要領  
避難所衛生環境を高いレベルに維持するための避難所ルールの厳守



## 良好な衛生環境維持のために 避難所ルールの追加事項

- 1 避難者は朝・晩に自分の占有部分及び公共の場所の**清掃・消毒の協力**を行うこと
- 2 自分が汚したトイレやシャワールームは**自分で清掃・消毒**すること
- 3 自分のつば、たん、せき、鼻汁、その他の体から出る体液等の付いたゴミは、**ゴミ袋を2重にして捨てる**こと
- 4 **1日2回**、起床後及び就寝前に**体温を測定**し、熱がある場合は直ちに避難所職員に申告すること
- 5 トイレに行った後及び食事前に「**2分間手洗い**」を行うこと
- 6 避難所の出入りの際に、**手指消毒液で消毒**すること
- 7 避難所内では、飲食するとき以外は必ず**マスクを着用**すること
- 8 支援物資の受け渡しは、受け渡し場所で**職員の指示に従い受領**すること

### 正しい手の洗い方



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。



指の間を洗います。

手洗いの前に  
・爪は短く切っておきましょう  
・時計や指輪を外しておきましょう



手の甲をのぼすようにこすります。



親指と手のひらをねじり洗います。



指先・爪の間を念入りにこすります。



手首も忘れずに洗います。